

ドイツ・ミュンヘン工科大学教授
トーマス・ボック先生 Prof. Dr. Thomas Bock

オイゲン&イルゼ・ザイボルト賞受賞記念講演会(東京)



日時 Date :

2018年4月6日(金) 15:00-18:00 (18:00 - 交流会)
on Friday, 6th April 2018 (reception from 18:00-)

会場 Venue :

東京大学駒場リサーチキャンパス
コンベンションホール (An 棟)
Convention Hall (An Block)

Komaba Research Campus, The University of Tokyo

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

4-6-1 Komaba, Meguro-ku, Tokyo 153-8505

記念講演タイトル:「Yao Yorozu no Robot」(八百万のロボット)

言語 Language : 英語 English ・ 日本語 Japanese

参加登録 : メールにお名前、ご所属、ご連絡先(メール)を明記の上、題を「講演会参加申込み」として japan@dfg.de までお申し込みください(この講演会はどなた様でも無料にて参加可能です)。

お問合せ先 : DFG 日本代表部 <japan@dfg.de> まで



オイゲン&イルゼ・ザイボルト賞 (Eugen und Ilse Seibold Prize)

オイゲン&イルゼ・ザイボルト賞は日本とドイツの相互理解や学術振興に貢献した優秀な研究者に贈られます。ドイツと日本から研究者が1名ずつ選出され、それぞれに副賞賞金1万ユーロが贈呈されます。賞は隔年、優れた学術業績に対し授与され、人文・社会科学と自然科学、生物学、工学、医学の分野から交互に選考が行われます。この賞の賞金はオイゲン&イルゼ・ザイボルト基金より交付されています。オイゲン&イルゼ・ザイボルト基金とは、1980年から1985年までDFGの会長に就いていた海洋生物学者のオイゲン・ザイボルト教授がアメリカ人環境保護活動家のレスター・ブラウン氏と共に1994年に日本の旭硝子財団が創設したブループラネット賞を受賞した際受け取った40万ユーロという世界的にも賞金額の高い環境賞の副賞の中から妻のイルゼ博士と資金として15万ユーロを寄付することで創設されました。この基金はドイツと日本の研究と理解の促進を高める事に寄与しています。


協力 Support : German Research and Innovation Forum Tokyo (DWIH Tokyo)

Deutsches Wissenschafts- und
Innovationshaus - Tokyo



Deutschland
Land der Ideen

プログラム Programme

- 15:00** **Opening greetings**
- 15:15** **Seibold Prize Lecture** (Keynote Speech)
- 16:00** **15 min presentation**
Prof. Yasue Mitsukura, 満倉 靖恵 准教授 「Emotion detection and It's application using the EEG」
Department of System Design Engineering, Keio University
慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科
- 16:15-16:30** **Coffee break**
- 16:30** **15 min presentations**
Prof. Tomonari Yashiro, 野城 智也 教授 「tba」
Institute of Industrial Science, The University of Tokyo 東京大学生産技術研究所
- Prof. Jun'ichi Takeno, 武野 純一 教授 「MoNAD モジュールと人工意識システム」
Robot Science Laboratory, Computer Science Department, Science and Technology School,
Meiji University 明治大学理工学部情報科学科ロボット科学研究室
- Dr.-Ing. Thomas Linner 「Modular and Responsive Robotic Service Environments」
Integrated Building Technologies, Baurealisierung und Baurobotik, Fakultät für Architektur,
Technische Universität München ドイツ・ミュンヘン工科大学建築学科
- 

ドイツ研究振興協会 (DFG)

DFG は大学や研究機関における科学分野全般の基礎研究の促進を担うドイツの研究助成機関で、助成資金の年間予算は 30 億ユーロに上ります。また、DFG は国際共同研究やドイツの大学の国際化を推進しています。2009 年には東京に DFG 日本代表部が設立され、以来日独科学共同研究の強化を推し進めています。